

新機能リリース情報

2026年10月7日

BIM/CIM対応・施設管理クラウド

BIMSTOK

2026年10月7日時点での「BIMSTOK」の新機能および改善内容をご紹介します。

本資料に掲載している画面イメージ、機能内容、リリーススケジュールはその後の開発状況等により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

施設管理情報の登録・更新から、その後のデータ活用までをよりスムーズにするため、
CSV入出力やAIアシスタントの機能拡充を中心としたアップデートを実施しました

CSVインポート機能を追加 — CSVからノートの新規作成・更新が可能に

CSVエクスポート機能の拡充 — フォルダ単位での出力に対応

AIアシスタントの機能拡充 — AIとの対話から「ノート」の下書きを作成可能に

その他、UI・UXの改善等、いくつかの軽微な修正を行なっております

CSVによる複数ノートの一括作成・更新ができるようになりました

Before

ノートの作成・更新は、BIMSTOK上で1件ずつ操作

- 複数のノートを登録する場合も、1件ずつ作成・入力する必要があった
- Excelなどで管理している既存データを、まとめてBIMSTOKへ登録・更新することができなかった

After

CSVから複数のノートを一括で作成・更新できるように

- ✔

CSVの情報をもとに、複数のノートを一括で新規作成・更新
- ✔

オブジェクトIDを指定することで、BIM/CIMの対象オブジェクトに紐づけて登録

対象画面

ドライブ画面>インポート/エクスポート

ドライブ画面>インポート/エクスポート

Step1：CSVのテンプレートをエクスポート



Step2：エクスポートしたCSVに、登録・更新する情報を入力して保存

Step3：保存したCSVをインポートして、内容を確認してインポート



© 2026 Early Reflections Co., Ltd.

3

ドライブのフォルダ単位で、ノート情報をCSV出力できるようになりました

Before CSVエクスポートは、施設全体のノート情報が対象

- 必要なフォルダだけを指定してエクスポートすることができなかった
- 出力後に必要な情報を整理する必要があった

After 必要なフォルダを指定してCSVエクスポート可能に

- ✔ ドライブ上のフォルダを指定して、ノート情報をCSVで出力
- ✔ 必要な範囲の情報だけを取り出し、その後の整理・活用がしやすく

 対象画面

ドライブ画面

ドライブ画面

■フォルダ単位のCSVエクスポート
任意のフォルダの三点リーダーから「CSVエクスポート」をクリック



■施設全体のノート情報のCSVエクスポート
「インポート/エクスポート」ボタンから、エクスポートを選択



AIアシスタントに記録したい内容を伝えるだけで、「ノート」の下書きを作成できるようになりました

Before ノートの内容を一つずつ入力して作成

- タイトルや説明など、ノートの各項目を個別に入力する必要があった
- BIM/CIMへの紐づけも含め、ノート作成に手間がかかっていた

After AIに、自然な日本語でノートの下書きを依頼可能に

- ① 記録したい内容をAIアシスタントに伝えるだけ
- ② AIが内容を整理し、対象オブジェクトに紐づいたノートの下書きを作成

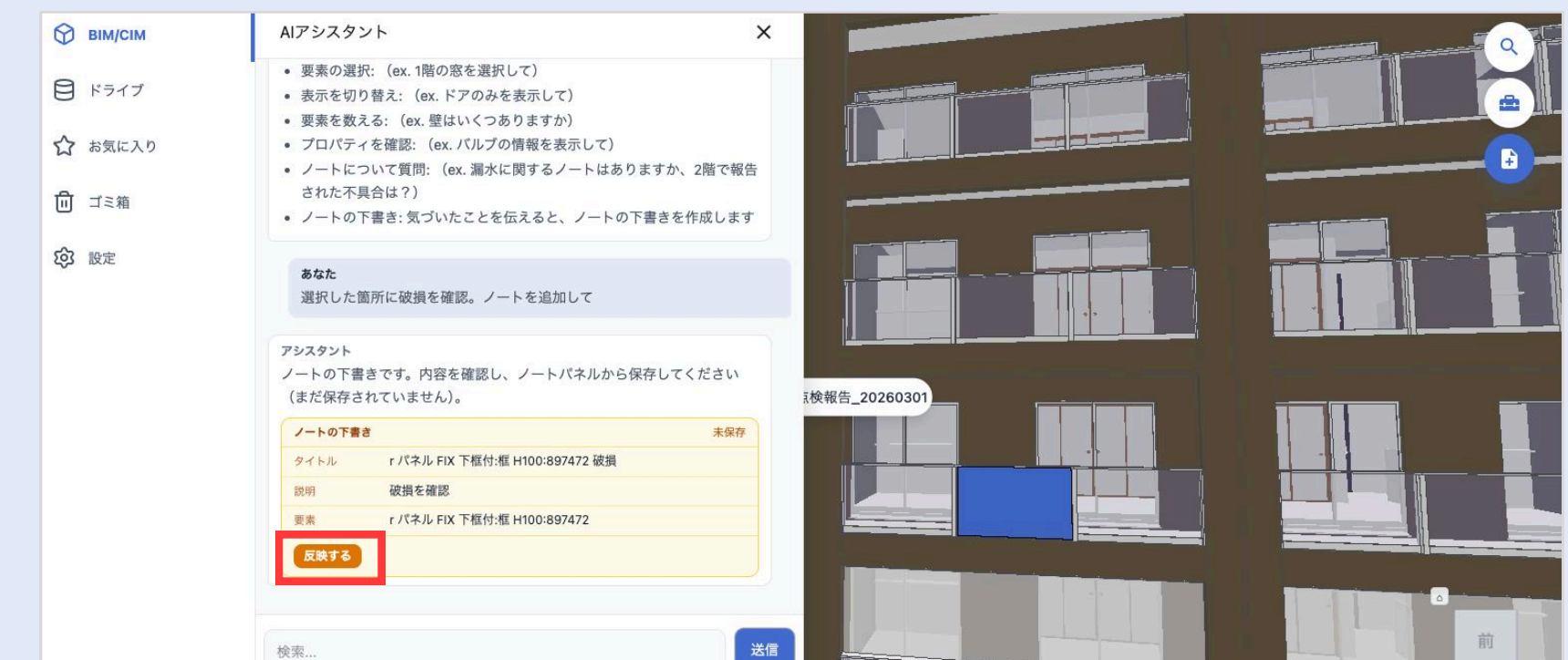


対象画面

BIM/CIMビューア画面 > AIアシスタント

BIM/CIMビューア画面 > AIアシスタント

Step1: 「ノート」に記録したい内容をAIアシスタントに伝える
(例) 選択した箇所に破損を発見。ノートを追加して



Step1: 「反映する」ボタンをクリックして、ノートの下書きを開く。
必要に応じて修正追加し、ノートを保存



BIMSTOK

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本資料はお客様に配布するものであり、株式会社アーリーリフレクションの許可なく、本資料をお客様以外の第三者に提示し、閲覧させ、また、複製、配布、譲渡することは固く禁じられております。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権は、株式会社アーリーリフレクションに帰属し、事前に株式会社アーリーリフレクションの承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは固く禁じられております。